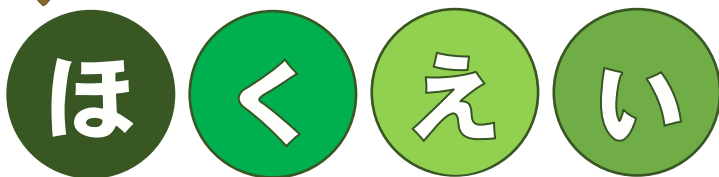




帯広市立北栄小学校 学校便り 15号



《めざす子ども像》

- ▶ 自らすすんで学ぶ子ども
- ▶ 互いを認め合い自分と相手を大切にする子ども
- ▶ 健康や安全に気を付ける子ども

令和6年12月13日 発行者 柴山 敬

<http://www.hokuei.obihiro.ed.jp/>

## 「全国学力・学習状況調査」の結果

主体性をはぐくむためにできること

今年4月18日に6年生を対象に全国学力・学習状況調査が実施され、その結果が公表されました。各教科の結果は次のとおり。

### ●●● 国語 ●●●

国語における本校の正答率は、全国平均を下回りました。しかしながら、全国平均を超える項目や全国平均に迫る項目も多く学力が定着してきている様子がわかります。「思考力・判断力・表現力」「話すこと・聞くこと」の正答率が高く、子ども主体的に学ぶ学習の展開や、話し合いなどの交流の場を意識的に設けた結果が表れています。

課題としては、記述式の問題で正答率が低いことです。多くの資料から、必要な情報を見つける学習（情報活用能力）を意識して授業に取り組んでいきます。また、「書くこと」の領域の正答率も低いことから、一中エリア・ファミリーでも進めている短作文の活動や、クロームブックでの共有機能などで書く活動を取り入れていきます。

### ●●● 算数 ●●●

算数における本校の結果は、全国の平均正答率を上回りました。ほとんどの項目で全国平均を上回っており学力が定着してきている様子がわかります。算数は無回答率が全国より少なく、学習に最後まで向かうとする態度や自信がみられます。

昨今、タブレット等を活用し、繰り返し学習する機会（スマイルドリルや九九等）など、個別最適化された学びによって力がついてきたことも考えられます。今後もICTを効果的に活用し、成果に結び付けられるよう指導していきます。

## 「自己選択」から「自分事」に

子供が学習を進め、学びを深めていくためには、「自己選択」して行動することが欠かせません。学習内容や方法で選択することはもとより、学習に向かう姿勢も大切です。子供たちが様々な出来事に対して自分事として考え、必要な場面で適切に行動できるようになることは、私たちの願いです。学習面においても、子供たちには得意な勉強

でも、そうでない勉強でも自分事として向き合える姿勢を身に付けてほしいと思っています。

本校では昨年から子供たちと職員の共通のキーワードとして「一歩踏み出し行動する」を提唱しています。また2学期からは『よし!』というつぶやきを加え、子供たちに積極的な行動を促しています。ご家庭においても子供に「自己選択」を促しながら、適切な判断力や行動力を身に付けられるようご指導願います。

## ゲーム・スマホも「自分事」に

先日、本校の生徒指導部が4～6年生を対象に、ゲーム・スマホ等の使用状況について独自に調査を実施し、その結果をもとに生徒指導部長が講師となり「ゲーム・スマホ安全教室」を行いました。



今回は4年生が対象。子供たちはネットトラブルやゲーム・スマホ依存症の未然防止に向けて学習しました。調査結果ではネットトラブルを体験していることや、ネット上だけでつながっている（会ったことがない）友だちがいることが明らかになり、参加した子供たちは講師の話を真剣に聞いていました。

ゲーム・スマホの使用による心や脳、学力への影響については前回の学校便りでお知らせしましたが、家庭でのルールづくりに加えて、子供が「自分事」として使用方法や時間を守ろうとする姿勢を身に付けていけるよう一緒に取り組んでいきましょう。

## おやじ倶楽部の出番！

3年生の図工の材料を提供していただきました

先日、おやじ倶楽部代表の前川隼人さんが、3年生の図工の授業「トントン どんどん くぎうって」で使用する木材を提供していただきました。



前川さんはお仕事の合間に不要となった木材を集め、子供たちが作品のイメージを膨らませやすいように四角や丸など、様々な形に加工して材料を用意してくれました。「子供たちがもの作りを楽しんでくれたらうれしいです」とお話しになっていました。

より良い授業実践のためにご協力いただき、ありがとうございました。

## 11月から勤務しています

よろしくお祈いします！

校務員

**木俣 悟** さん

「きれいな北栄小学校にいきますので、みなさん、ご協力お願いします！」

お世話になりました

校務員

**三宅 景三** さん

「4月からの短い期間でしたが、児童の皆さんの優しさに感謝しています。ありがとうございました。」

とかち家族だんらん

## ノーマディアデー

11月8日～14日は、「とかち家族だんらんノーマディアデー」。テレビやゲーム、インターネット等を使用せずに、家族みんなで会話や趣味などを楽しむというものです。北栄小学校のご家庭からチャレンジした感想などをいただきましたのでいくつか紹介します。

感想を寄せていただいた皆様、ありがとうございました。さらにこうした取組の輪が広がることを期待しています！



### 《子供》

- ・久しぶりに家族と人生ゲームなどをして楽しかったです。たまにはいいかもしれません。
- ・読書が楽しかったです。
- ・テレビを観るのが好きなのでつらかったけれど、こういう日もあっていいなと思いました。
- ・次回はチャレンジする日全てに「〇」を付けられるようにしたいです。
- ・テレビを消して家族で食事をするといつもよりも楽しく会話ができました。これからもテレビを消して会話を楽しみたいです。

### 《保護者》

- ・テレビを消すといつもよりも食事時の会話が多くて楽しい時間が増えました。これからも必要のないときはテレビを消して会話を楽しみたいです。
- ・親子でトランプ、オセロなど楽しみました！どのゲームをするかで兄弟げんかになるほど（笑）それも思い出ですね。
- ・テレビを観ないととなると親が遊びに付き合わなければならならず大変さもありました。でも家族のコミュニケーションの時間が増えて楽しく過ごせました。
- ・いつも習い事でゲームをする時間はありませんが、今後も同じように時間を有効に使って生活してくれたらうれしいです。
- ・いつもより動画を見る時間が減り、勉強に集中する時間が長くなり、有意義なチャレンジになりました。よく頑張っていました。

### 次回のチャレンジ

令和7年2月13日～19日